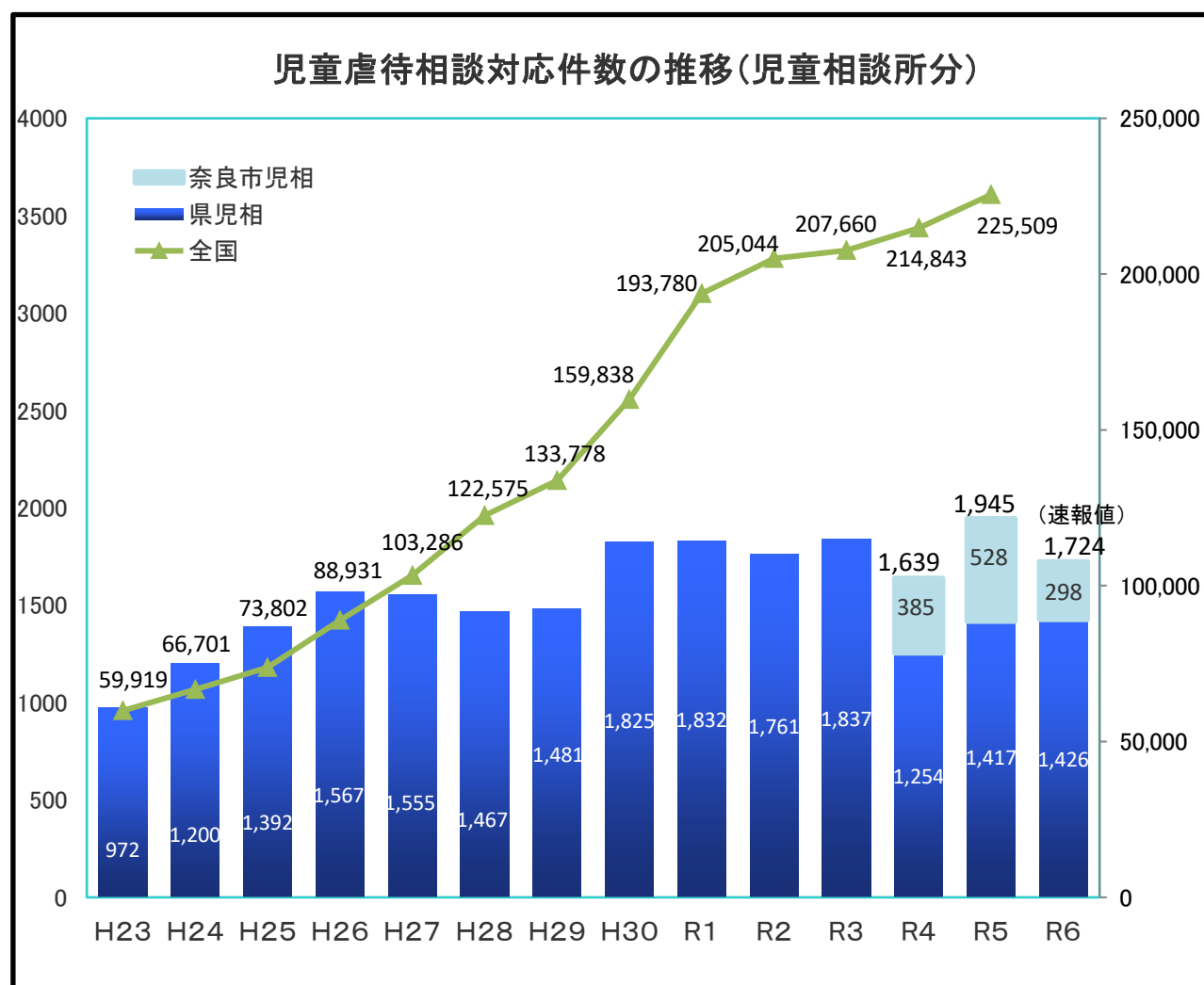


奈良県の児童虐待相談対応件数の推移

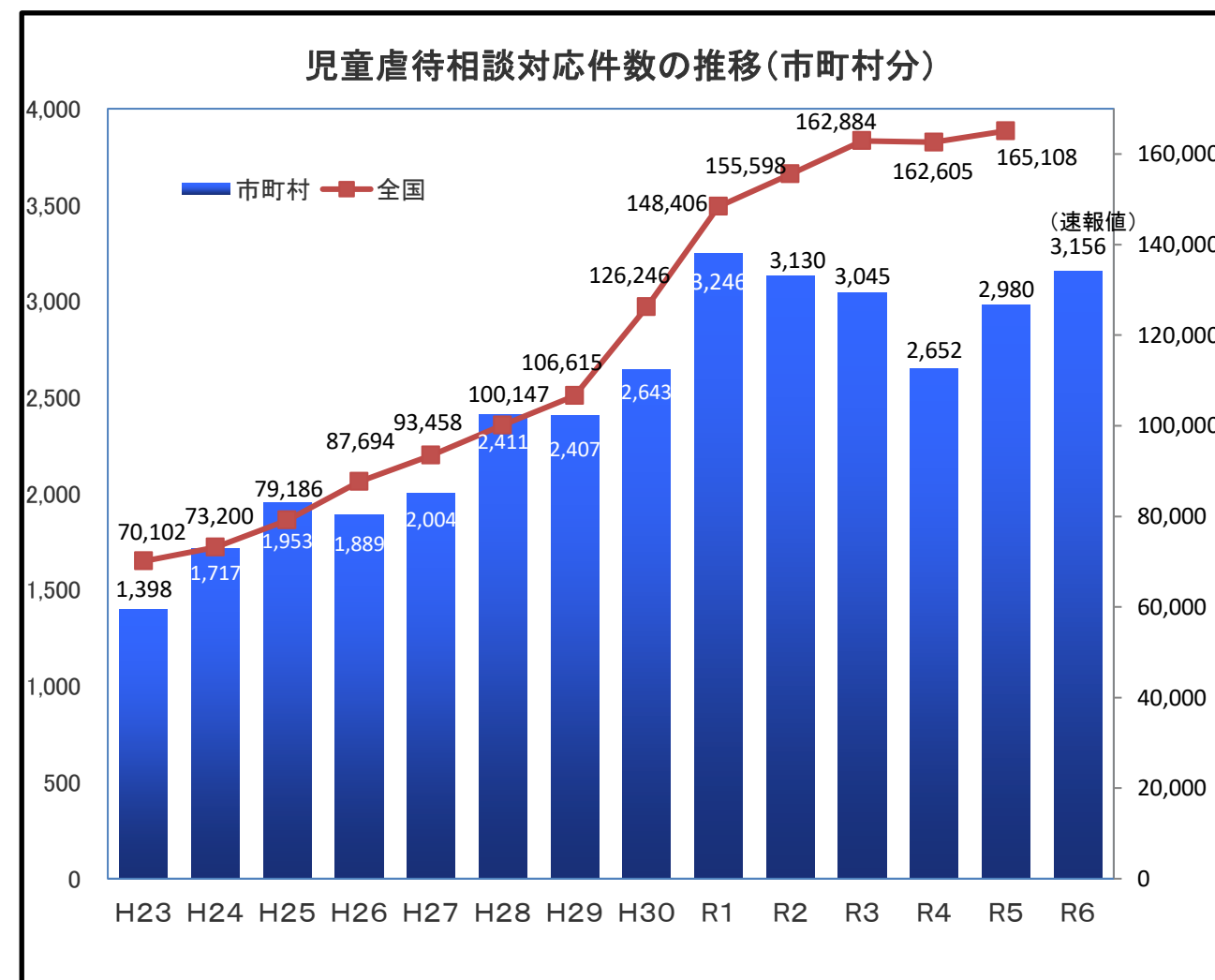
資料1-2



児童相談所の対応件数は、平成26年度～29年度は横ばい傾向にあったが、平成30年度に増加。その後、令和3年度までは再び横ばいで推移し、令和4年度は減少したが、令和5年度は一転して増加し、令和6年度は減少した。

(参考)

令和5年度→令和6年度: 11.4%減(221件減)
 令和4年度→令和5年度: 18.7%増(306件増)
 令和3年度→令和4年度: 10.8%減(198件減)
 令和2年度→令和3年度: 4.3%増(76件増)
 令和元年度→令和2年度: 3.9%減(71件減)
 平成30年度→令和元年度: 0.4%増(7件増)



市町村の対応件数は、平成27年度～令和元年度まで増加傾向で推移し、令和元年度は過去最多件数となった。令和2年度からは減少傾向にあったが、令和5年度から一転して増加傾向にある。

(参考)

令和5年度→令和6年度: 5.9%増(176件増)
 令和4年度→令和5年度: 12.4%増(328件増)
 令和3年度→令和4年度: 12.9%減(393件減)
 令和2年度→令和3年度: 2.7%減(85件減)
 令和元年度→令和2年度: 3.6%減(116件減)
 平成30年度→令和元年度: 22.8%増(603件増)